

(仮称) 真庭太陽光発電事業  
環境影響評価方法書

補足説明資料

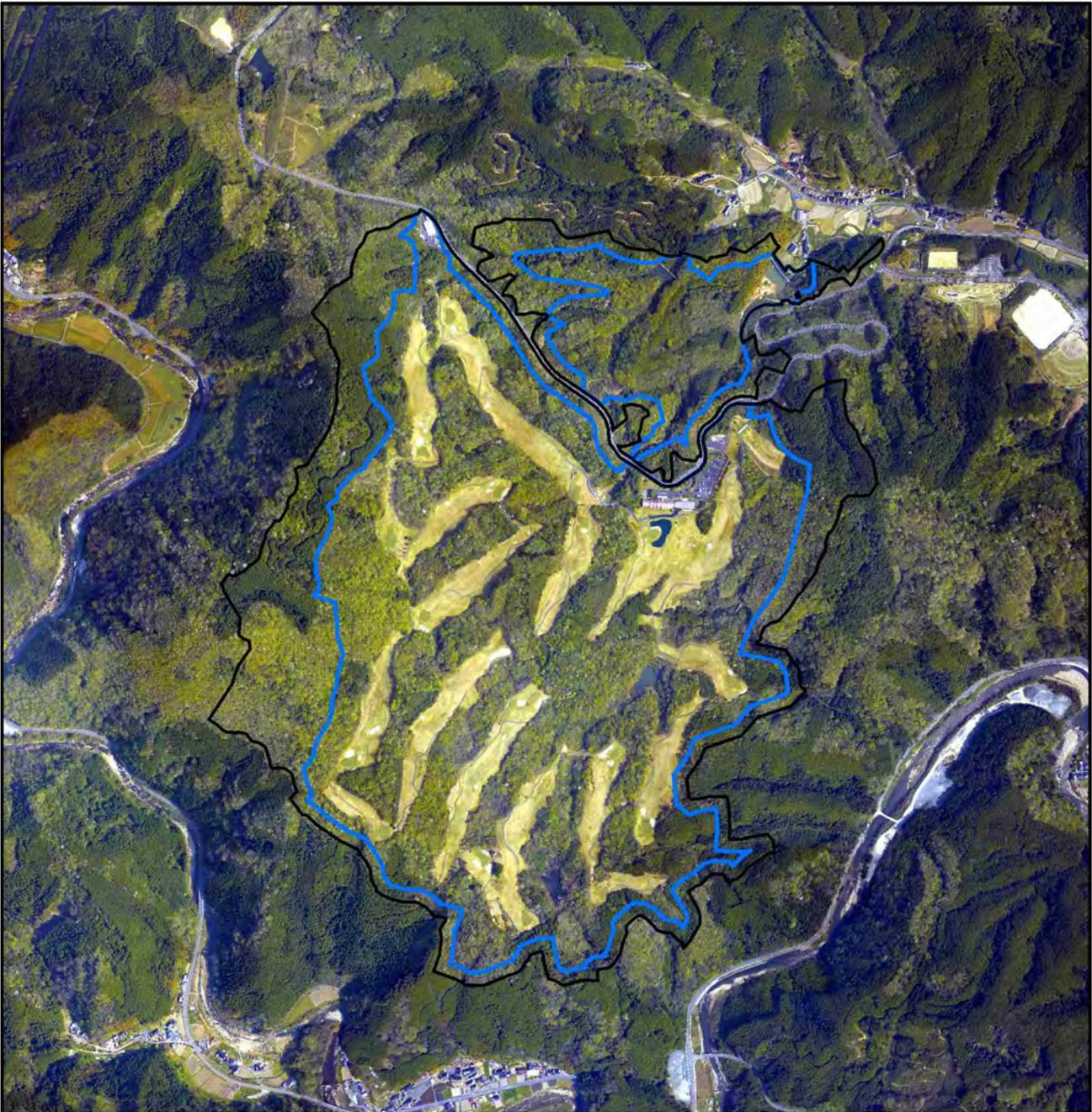
別添資料

令和3年7月

合同会社 NRE-46 インベストメント

## 補足説明資料別添資料 目次

|                           |   |       |
|---------------------------|---|-------|
| 別添 1                      | 対象事業実施区域及びその周囲の状況（航空写真）                                 | 1     |
| 別添 2-1～2                  | 表 2.2-1(1)～(2) 対象事業実施区域及びその周囲の状況                        | 2～3   |
| 別添 3                      | 図 既設調整池の容量  | 4     |
| 別添 4                      | 図 集水域の状況  | 5     |
| 別添 5                      | 表 3.1.1-1 対象事業実施区域及びその周囲の最寄りの気象観測所等                     | 6     |
| 別添 6                      | 表 3.1.1-2 久世地域気象観測所における地上気象観測結果（統計値）                    | 7     |
| 別添 7                      | 表 3.1.4-2 対象事業実施区域及びその周囲の重要な地形・地質                       | 8     |
| 別添 8                      | 図 3.1.5-2 センシティブティマップにおける注意喚起メッシュ図                      | 9     |
| 別添 9-1～2                  | 図 3.1.5-3 (1)～(2) 現存植生図                                 | 10～11 |
| 別添 10                     | 図 3.1.5-4 植生自然度図  | 12    |
| 別添 11                     | 図 3.1.5-7 環境類型区分図                                       | 13    |
| 別添 12-1～12                | 3.2.1 学校、病院その他の環境の保全についての配慮が特に必要な<br>施設の配置の状況及び住宅の配置の概況 | 14～25 |
| （別添 12-1、別添 12-5～12 は非公開） |   |       |
| 別添 13-1～2                 | 図 3.2.8-9(2) 埋蔵文化財包蔵地の位置（拡大図）                           | 26～27 |
| 別添 14-1～2                 | 図 3.2.8-12(1)～(2) 土砂災害特別警戒区域及び警戒区域の指定状況                 | 28～29 |
| 別添 14-3～4                 | 図 3.2.8-13(1)～(2) 土砂災害危険箇所の状況                           | 30～31 |
| 別添 15                     | (1) 主な地域特性 (a) 大気環境                                     | 32    |
| 別添 16-1                   | 図 6.2-2(1) 騒音・振動調査及び予測地点位置図                             | 33    |
| 別添 16-2～6                 | 図 6.2-2 (2)～(4) 予測地点の状況（建設機械の稼働）                        | 34～38 |
| （別添 16-1～5 は非公開）          |   |       |
| 別添 17                     | 表 6.2-11(2) 調査、予測及び評価の手法<br>（地形改変及び施設の存在に係る水質）          | 39    |
| 別添 18-1～2                 | 図 6.2-3(1)～(2) 水質調査及び予測地点位置図（拡大図）                       | 40～41 |



撮影年：2020年

凡例

- 対象事業実施区域
- 太陽電池等設置計画範囲

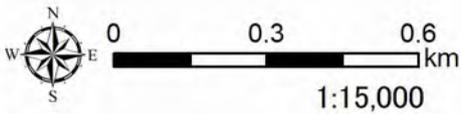


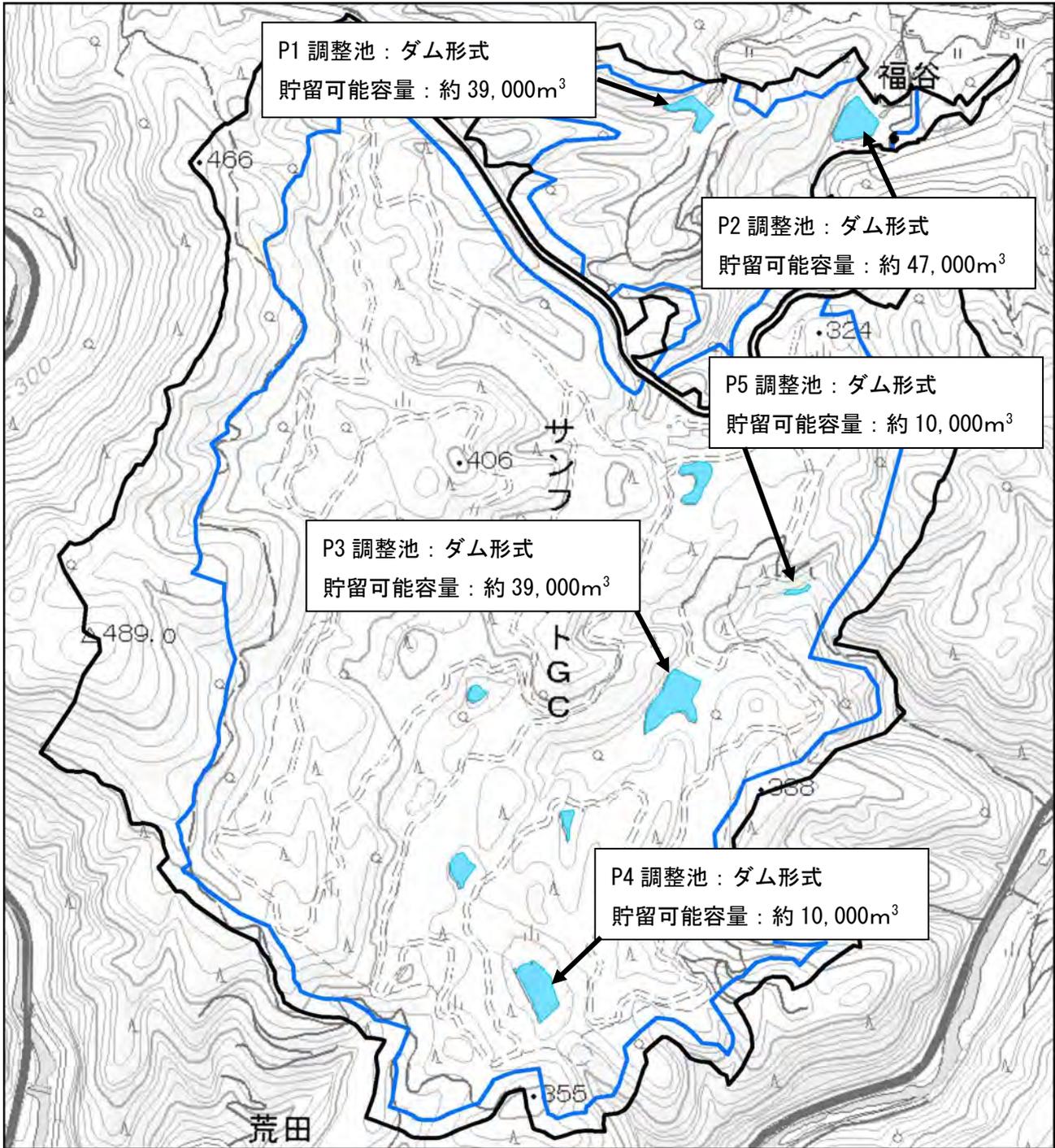
図 2.2-2  
対象事業実施区域及び  
その周囲の状況（航空写真）

表 2.2-1(1) 対象事業実施区域及びその周囲の状況 (撮影：2020年10月)

|   |  |
|---|--|
| <p>①対象事業実施区域北東側<br/>(福谷地区：第七部福谷消防詰所)</p>  | <p>②対象事業実施区域北西側<br/>(神代地区から対象事業実施区域を望む)</p>  |
|    |    |
| <p>③対象事業実施区域南側<br/>(荒田地区：荒田コミュニティセンター)</p>  | <p>④対象事業実施区域内<br/>(B区北西調整池)</p>  |
|   |   |
| <p>⑤対象事業実施区域内<br/>(B区中央調整池)</p>   | <p>⑥対象事業実施区域内<br/>(A区対象事業実施区域北西から南東を望む)</p>  |
|  |  |
| <p>⑦対象事業実施区域内<br/>(A区対象事業実施区域南西から北東を望む)</p>   | <p>⑧福谷川</p>  |
|  |  |

表 2.2-1(2) 対象事業実施区域及びその周囲の状況 (撮影：2020年10月)

|   |   |
|---|---|
| <p>⑨新庄川<br/>(上流側)</p>   | <p>⑩勝山運動公園<br/>(対象事業実施区域方向を望む)</p>  |
|    |   |
| <p>勝山町並み保存地区</p>  | <p>旭川・りんくるライン</p>   |
|   |  |
| <p>星山8合目付近<br/>(対象事業実施区域方向を望む)</p>  |   |
|  |   |



- 凡例
- 対象事業実施区域
  - 太陽電池等設置計画範囲
  - 調整池等

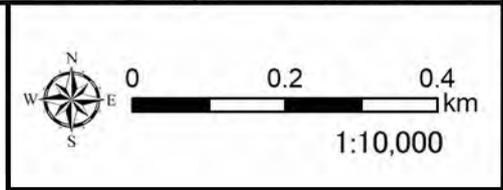
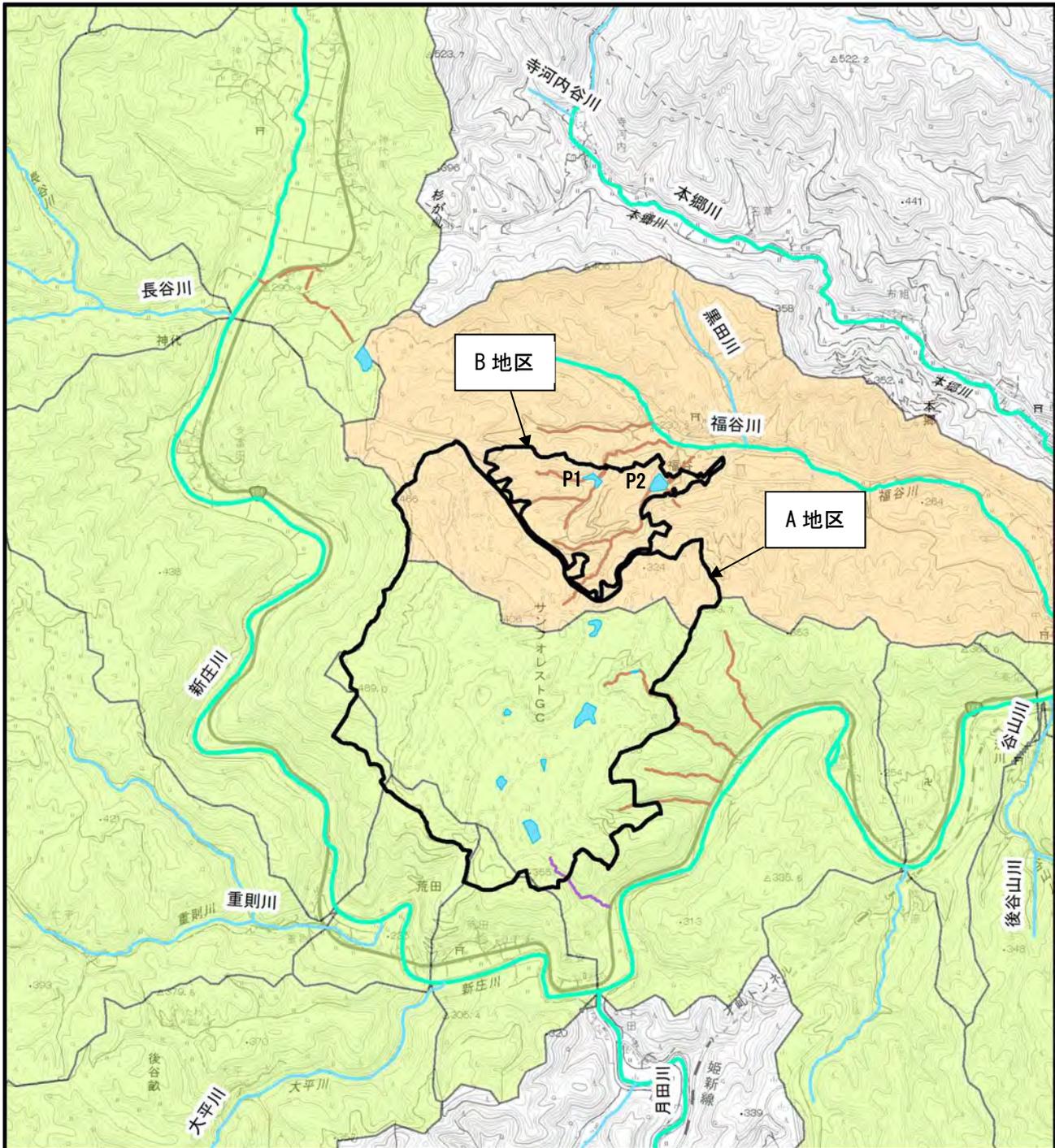


図 既設調整池の容量



- 凡例
- 対象事業実施区域
  - 1級河川
  - 普通河川
  - 沢等
  - 法定外公共物(沢)
  - 調整池等
  - 集水区域(新庄川)
  - 集水区域(福谷川)

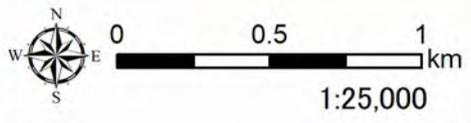


図 集水域の状況

第 3 章 対象事業実施区域及びその周囲の概況

対象事業実施区域及びその周囲は、事業により想定される環境影響を踏まえ、岡山県真庭市とし、入手可能な文献等その他の資料により概況を把握した。

3.1 自然的状況

3.1.1 気象、大気質、騒音、振動その他の大気に係る環境の状況

(1) 気象の状況

対象事業実施区域は真庭市の南部寄りに位置し、山間部となる。気候は年間を通じて比較的穏やかであり、台風や地震などによる災害も総じて少ない地域となっている。

対象事業実施区域の最寄りの気象観測所等は、対象事業実施区域の東側約 8km に位置する久世地域気象観測所であり、その位置は表 3.1.1-1 及び図 3.1.1-2 に示すとおりである。

久世地域気象観測所における 2010 年～2019 年の地上気象観測結果（統計値）は、表 3.2.1-2 に示すとおりであり、年間の平均気温は 13.7℃、年間の平均日照時間は 137.5 時間、年間の平均降水量は 128.2mm、年間の平均風速は 1.6m/s となっている。なお、降雪の状況については久世地域気象観測所では観測を行っていない。

久世地域気象観測所において 2019 年に観測された平均気温及び日照時間を図 3.1.1-1 に示す。

表 3.1.1-1 対象事業実施区域及びその周囲の最寄りの気象観測所等

| 名称        | 所在地   | 緯度・経度                         | 標高   | 風速計の高さ |
|-----------|-------|-------------------------------|------|--------|
| 久世地域気象観測所 | 真庭市中島 | 北緯 35 度 4.1 分 東経 133 度 45.2 分 | 144m | 10m    |

出典：「地域気象観測所一覧」（令和 2 年 10 月閲覧、気象庁 HP <https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/amedas/kaisetsu.html>）

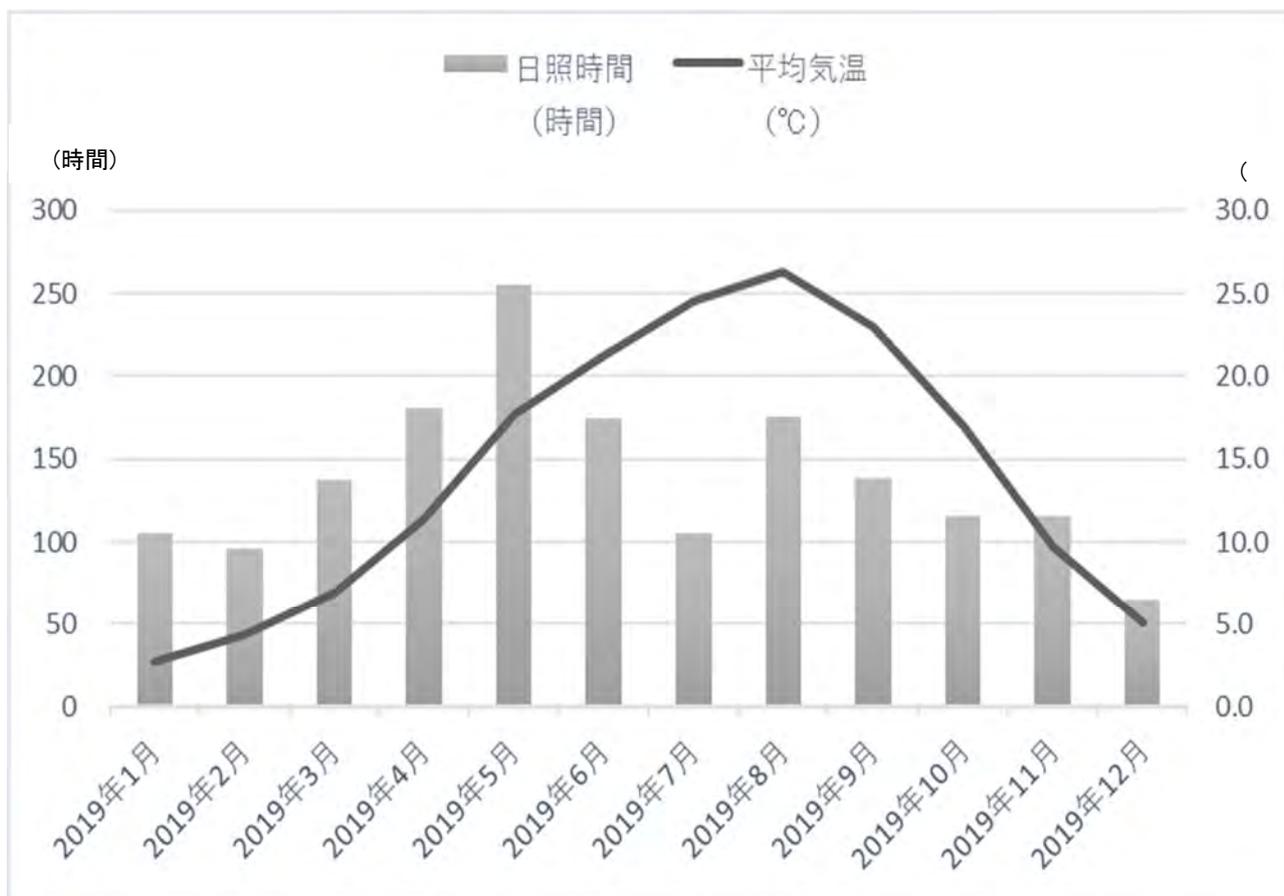
表 3.1.1-2 久世地域気象観測所における地上気象観測結果（統計値）

| 要素名              | 年     | 1月   | 2月    | 3月    | 4月    | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月  |
|------------------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| 平均気温<br>(°C)     | 13.7  | 1.8  | 3.1   | 6.5   | 11.9  | 17.3  | 21.2  | 25.5  | 26.2  | 21.7  | 15.8  | 9.5   | 4.1  |
| 月最高気温の<br>平均(°C) | 26.1  | 12.6 | 16.6  | 22.3  | 27.5  | 31.6  | 32.9  | 35.8  | 36.3  | 32.4  | 28.3  | 21.7  | 15.3 |
| 月最低気温の<br>平均(°C) | 4.0   | -6.2 | -5.3  | -3.6  | -1.4  | 4.1   | 11.4  | 18.3  | 17.7  | 11.3  | 5.2   | -0.5  | -3.4 |
| 平均風速<br>(m/s)    | 1.6   | 1.4  | 1.7   | 1.9   | 1.9   | 1.8   | 1.6   | 1.5   | 1.6   | 1.5   | 1.5   | 1.3   | 1.3  |
| 最多風向<br>(16方位)   | 北北西   | 北西   | 北西    | 北北西   | 北北西   | 北北西   | 北北西   | 南南東   | 南南東   | 北北西   | 北北西   | 北北西   | 北西   |
| 平均日照時間<br>(時間)   | 137.5 | 98.7 | 108.3 | 149.0 | 174.0 | 204.9 | 139.6 | 145.4 | 180.6 | 135.4 | 126.0 | 102.6 | 85.7 |
| 平均降水量<br>(mm)    | 128.2 | 57.1 | 57.5  | 99.7  | 122.2 | 116.1 | 199.6 | 234.7 | 165.5 | 226.0 | 125.8 | 58.6  | 76.5 |

注1) 統計値は2010年～2019年の10年間の測定値の平均値をもとに算出した。

注2) 最多風向については2010～2019年の10年間の値である。

出典：「過去の気象データ検索」（令和2年10月閲覧、気象庁HP <https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>）



注1) 2019年1月～12月のデータに基づく。

出典：「過去の気象データ検索」（令和2年10月閲覧、気象庁HP <http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>）

図 3.1.1-1 久世地域気象観測所の平均気温及び日照時間（2019年）

### 3.1.4 地形及び地質の状況

#### (1) 地形の状況

対象事業実施区域及びその周囲の地形の状況は、図 3.1.4-1 に示すとおりである。対象事業実施区域及びその周囲は小起伏山地が大部分を占めており、対象事業実施区域の北側には中起伏山地が広がっている。また、対象事業実施区域内の一部には扇状地性低地が分布している。

#### (2) 地質の状況

対象事業実施区域及びその周囲の地質の状況は、図 3.1.4-2 に示すとおりである。

対象事業実施区域及びその周囲は、主に泥岩、珪岩質岩石、花崗岩質岩石が分布している。また、対象事業実施区域の北西から南東に断層が存在している。

#### (3) 土地の安定性

対象事業実施区域は概ねゴルフ場敷地内に位置しており、土地の安定性への影響が生じるような施設は存在しない。

#### (4) 重要な地形・地質

対象事業実施区域及びその周囲における重要な地形・地質は、表 3.1.4-1 に示す法令及び資料に基づいて選定した。対象事業実施区域及びその周囲には表 3.1.4-2 及び図 3.1.4-3 に示すとおりであり、典型地形は「神庭（カンバ）の滝」等が、自然景観資源は「鬼の穴」「神庭の滝」「玉垂の滝」等が分布している。

対象事業実施区域及びその周囲には、「日本の地形レッドデータブック第1集」及び「日本の地形レッドデータブック第2集」において選定された重要な地形・地質は分布していない。

表 3.1.4-1 重要な地形・地質の選定基準

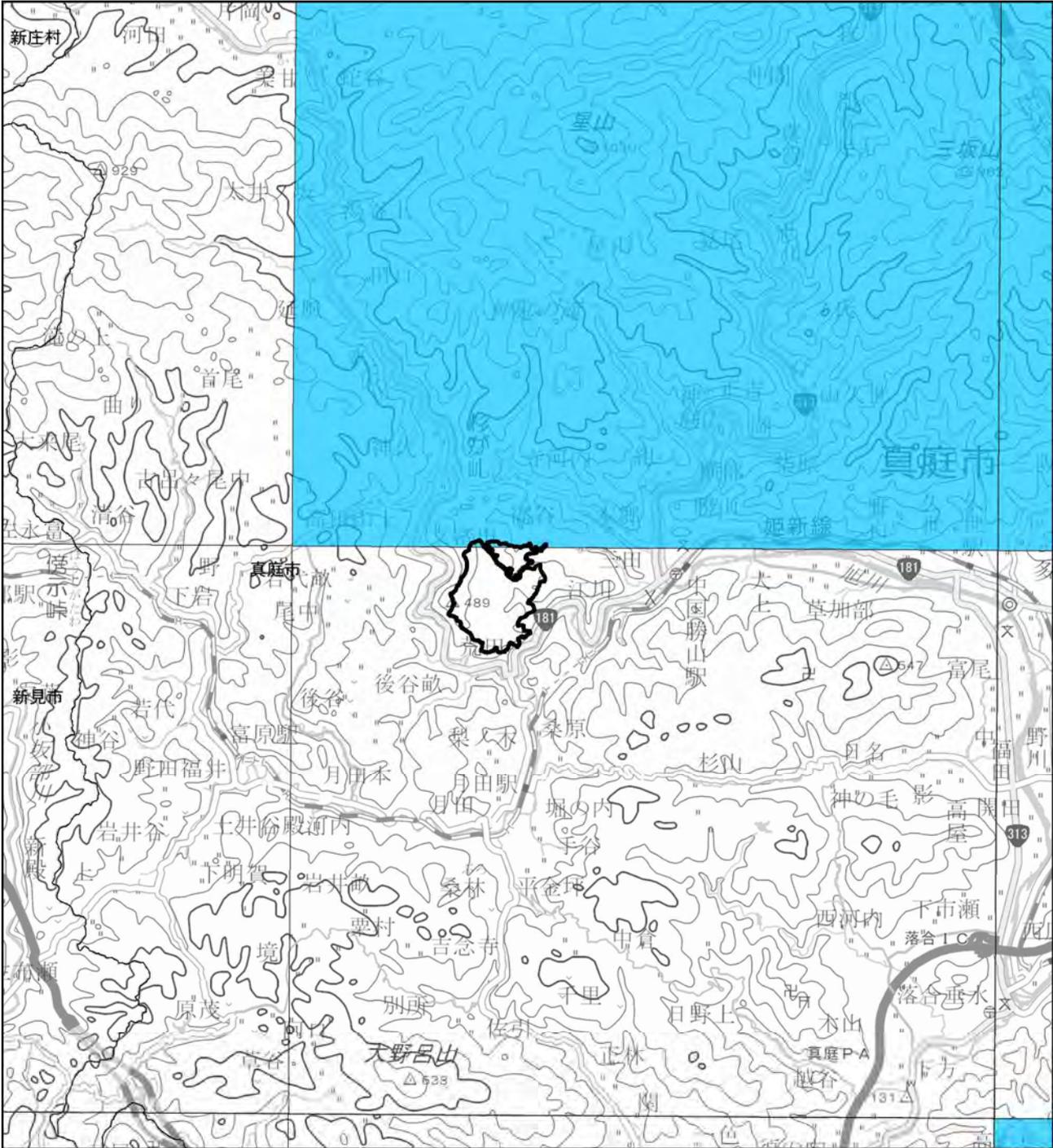
| No. | 選定基準   |
|-----|--|
| I   | 「文化財保護法」（昭和 25 年法律第 214 号）に基づく地質・鉱物天然記念物   |
| II  | 「日本の地形レッドデータブック第1集」（平成 12 年、小泉・青木）<br>「日本の地形レッドデータブック第2集—保存すべき地形—」（平成 14 年、小泉・青木）  |
| III | 「真庭市指定文化財」（令和 2 年 10 月時点、真庭市 HP<br><a href="https://www.city.maniwa.lg.jp/soshiki/53/2756.html">https://www.city.maniwa.lg.jp/soshiki/53/2756.html</a> ) |
| IV  | 「第3回自然環境保全基礎調査」（令和 2 年 10 月時点、環境省 HP <a href="https://www.biodic.go.jp/">https://www.biodic.go.jp/</a> )   |
| V   | 「日本の典型地形」（令和 2 年 10 月時点、国土地理院 HP<br><a href="https://www.gsi.go.jp/kikaku/tenkei_top.html">https://www.gsi.go.jp/kikaku/tenkei_top.html</a> )            |
| VI  | 「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」（平成 4 年条約第 7 号）  |

表 3.1.4-2 対象事業実施区域及びその周囲の重要な地形・地質

| 分類     | 名称          | 種別                |
|--------|-------------|-------------------|
| 典型地形   | 田口付近        | 地すべり地（蛇紋岩の地すべり）   |
|        | 神庭（カンバ）の滝   | 滝及び滝壺（落差 110m、三段） |
|        | 旭川中流        | 谷底平野              |
| 自然景観資源 | 鬼の穴（神代の鬼の穴） | 鍾乳洞               |
|        | 鬼の穴         | 鍾乳洞               |
|        | 神庭の滝        | 滝                 |
|        | 玉垂の滝        | 滝                 |

出典：「日本の典型地形」（令和 2 年 10 月閲覧、国土地理院 HP  
[https://www.gsi.go.jp/kikaku/tenkei\\_top.html](https://www.gsi.go.jp/kikaku/tenkei_top.html))

「第3回自然環境保全基礎調査」（令和 2 年 10 月閲覧、環境省 HP <https://www.biodic.go.jp/>)



凡例

- 対象事業実施区域
- 注意喚起メッシュ
- 注意喚起レベルC
- 情報なし

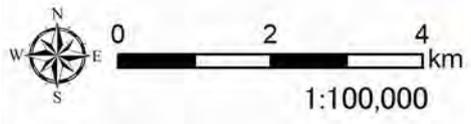
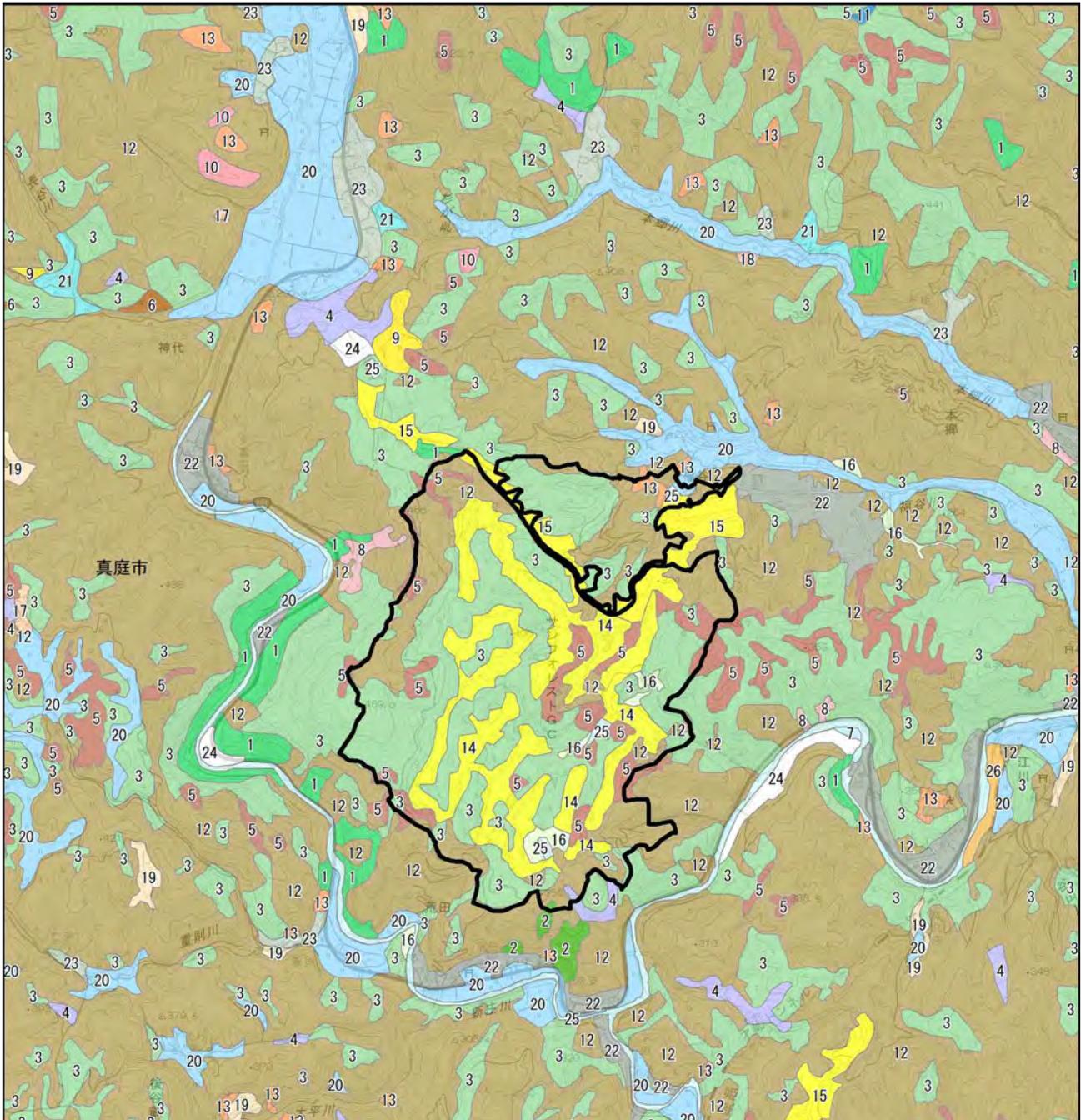


図 3.1.5-2  
 センシティブティマップにおける  
 注意喚起メッシュ図

出典：「環境アセスメントデータベース センシティブティマップ」（令和2年  
 10月閲覧、環境省 HP <https://www2.env.go.jp/eiadb/ebidbs/>）



出典：「自然環境保全基礎調査 植生調査第6・7回 (1/2.5万) (自然環境調査 Web-GIS)」(令和2年10月閲覧、生物多様性センターHP [http://www.biodic.go.jp/ne\\_research.html](http://www.biodic.go.jp/ne_research.html))

| 凡例 |                 |
|----|-----------------|
|    | 対象事業実施区域        |
|    | 1.ケヤキ群落 (VI)    |
|    | 2.シイ・カシ二次林      |
|    | 3.コナラ群落 (VII)   |
|    | 4.クサギ・アカメガシワ群落  |
|    | 5.アカマツ群落 (VII)  |
|    | 6.タケ・ササ群落       |
|    | 7.メダケ群落         |
|    | 8.クス群落          |
|    | 9.ススキ群団 (VII)   |
|    | 10.伐採跡地群落 (VII) |
|    | 11.ヨシクラス        |
|    | 12.スギ・ヒノキ・サワラ植林 |
|    | 13.竹林           |
|    | 14.ゴルフ場・芝地      |
|    | 15.牧草地          |
|    | 16.路傍・空地雑草群落    |
|    | 17.放棄畑雑草群落      |
|    | 18.果樹園          |
|    | 19.畑雑草群落        |
|    | 20.水田雑草群落       |
|    | 21.放棄水田雑草群落     |
|    | 22.市街地          |
|    | 23.緑の多い住宅地      |
|    | 24.造成地          |
|    | 25.開放水域         |
|    | 26.自然裸地         |

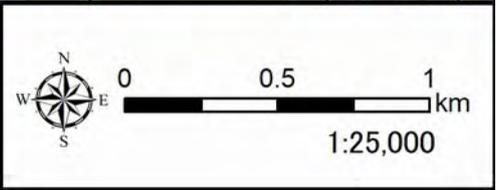
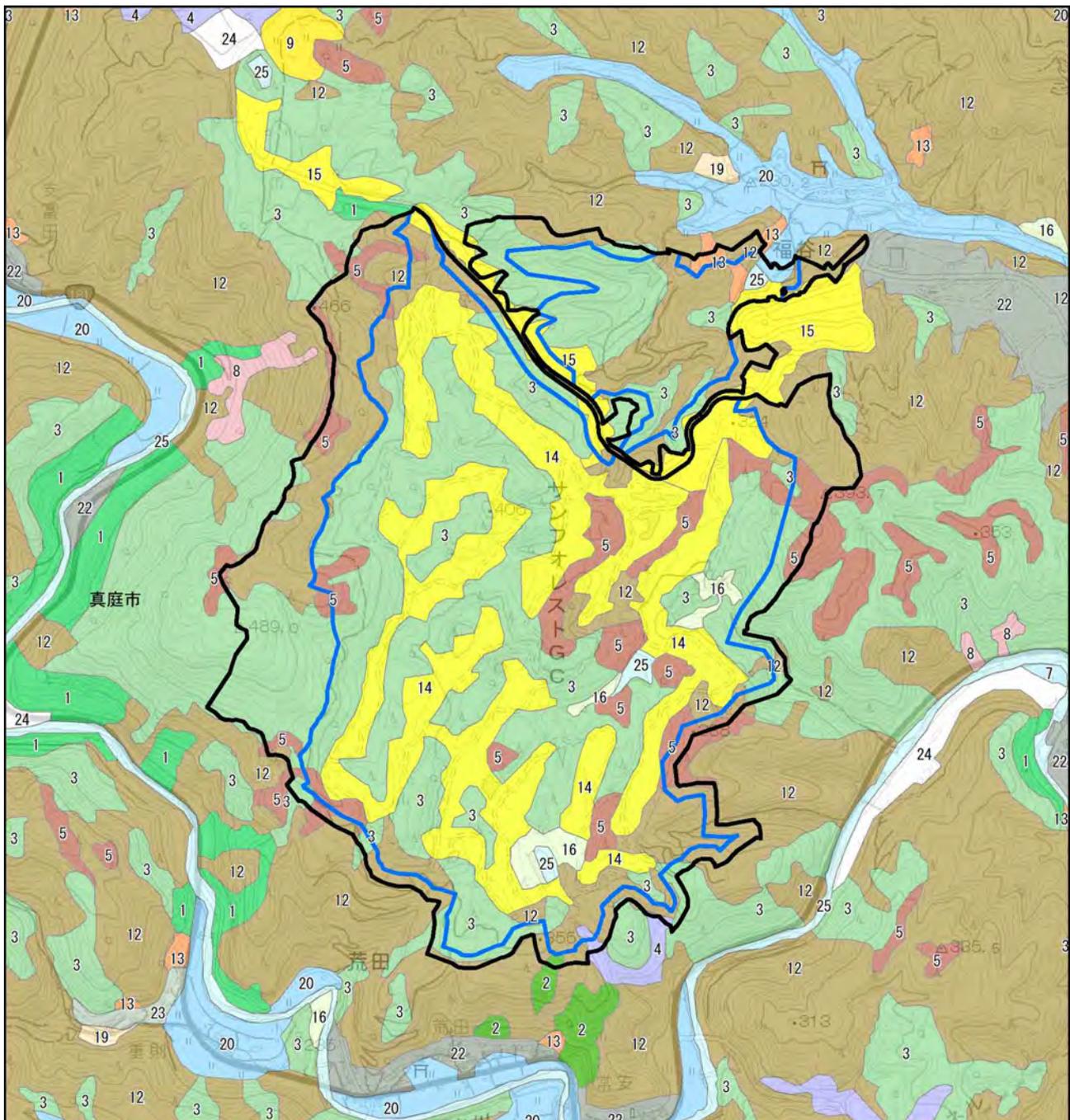


図 3.1.5-3 (1) 現存植生図

調査年度：2009年



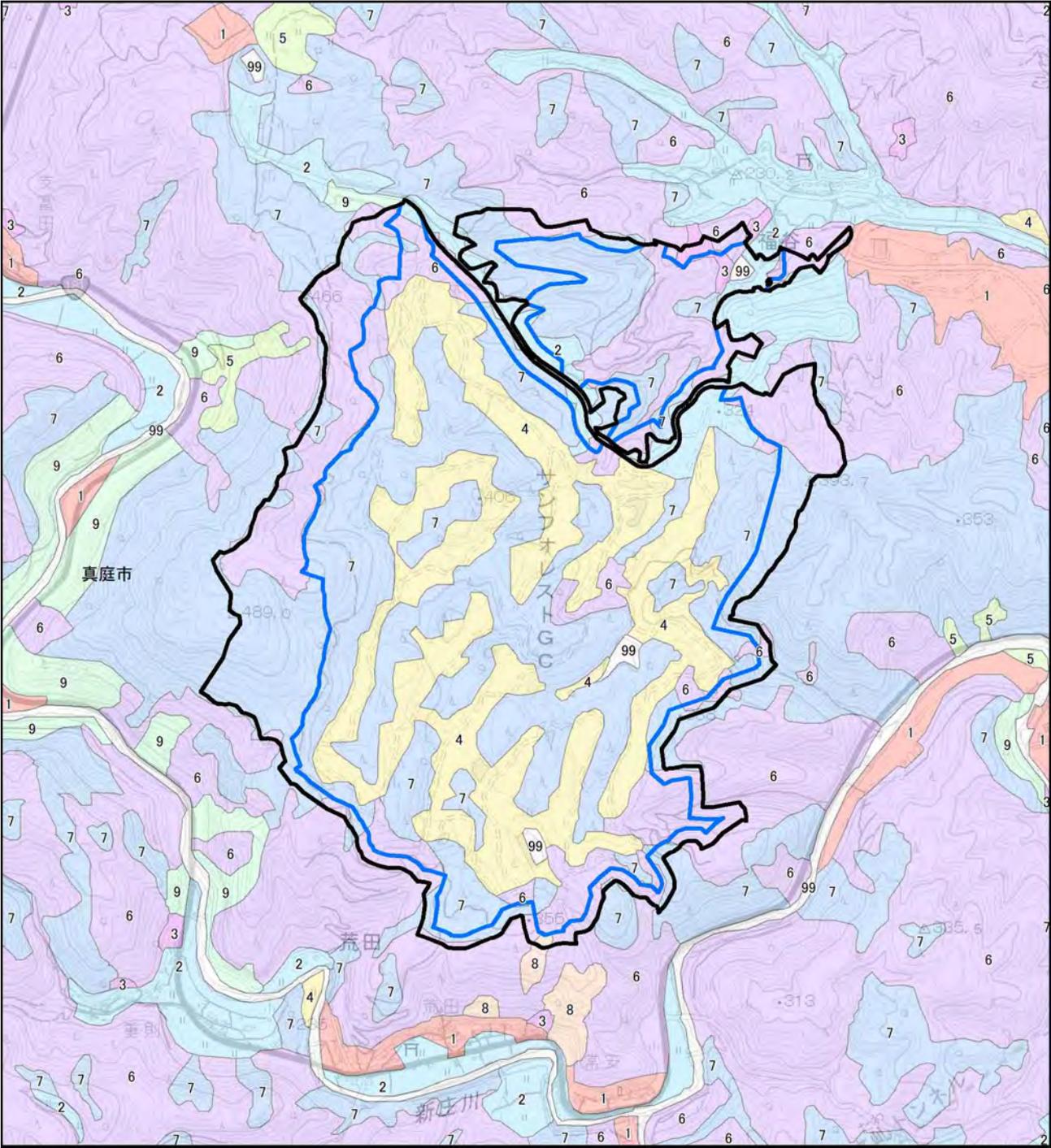
出典：「自然環境保全基礎調査 植生調査第6・7回 (1/2.5万) (自然環境調査Web-GIS)」(令和2年10月閲覧、生物多様性センターHP [http://www.biodic.go.jp/ne\\_research.html](http://www.biodic.go.jp/ne_research.html))

|  |  |   |
|--|--|---|
| <p>凡例</p> <p> <span style="border: 2px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span> 対象事業実施区域<br/> <span style="border: 2px solid blue; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span> 太陽電池等設置計画範囲<br/> <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #00FF00;"></span> 1,ケヤキ群落(VI)<br/> <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #008000;"></span> 2,シイ・カシ二次林<br/> <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #90EE90;"></span> 3,コナラ群落(VII)<br/> <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #CCCCFF;"></span> 4,クサギ・アカメガシワ群落<br/> <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #A52A2A;"></span> 5,アカマツ群落(VII)<br/> <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #ADD8E6;"></span> 7,メダケ群落<br/> <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #FFB6C1;"></span> 8,クズ群落<br/> <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #FFFF00;"></span> 9,ススキ群団(VII)<br/> <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #8B4513;"></span> 12,スギ・ヒノキ・サワラ植林                 </p> |  | <p> <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #FF8C00;"></span> 13,竹林<br/> <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #FFFF00;"></span> 14,ゴルフ場・芝地<br/> <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #FFD700;"></span> 15,牧草地<br/> <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #E0E0E0;"></span> 16,路傍・空地雑草群落<br/> <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #FFDAB9;"></span> 19,畑雑草群落<br/> <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #ADD8E6;"></span> 20,水田雑草群落<br/> <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #808080;"></span> 22,市街地<br/> <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #FFFFFF;"></span> 24,造成地<br/> <span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #ADD8E6;"></span> 25,開放水域                 </p> |
|--|--|---|

調査年度：2009年

0 0.3 0.6 km  
1:15,000

図 3.1.5-3 (2) 現存植生図 (拡大図)



凡例

- |   |  |
|---|--|
|  対象事業実施区域    |  植生自然度9 |
|  太陽電池等設置計画範囲 |  植生自然度8 |
|   |  植生自然度7 |
|   |  植生自然度6 |
|   |  植生自然度5 |
|   |  植生自然度4 |
|   |  植生自然度3 |
|   |  植生自然度2 |
|   |  植生自然度1 |
|   |  開放水域99 |

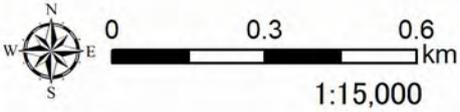
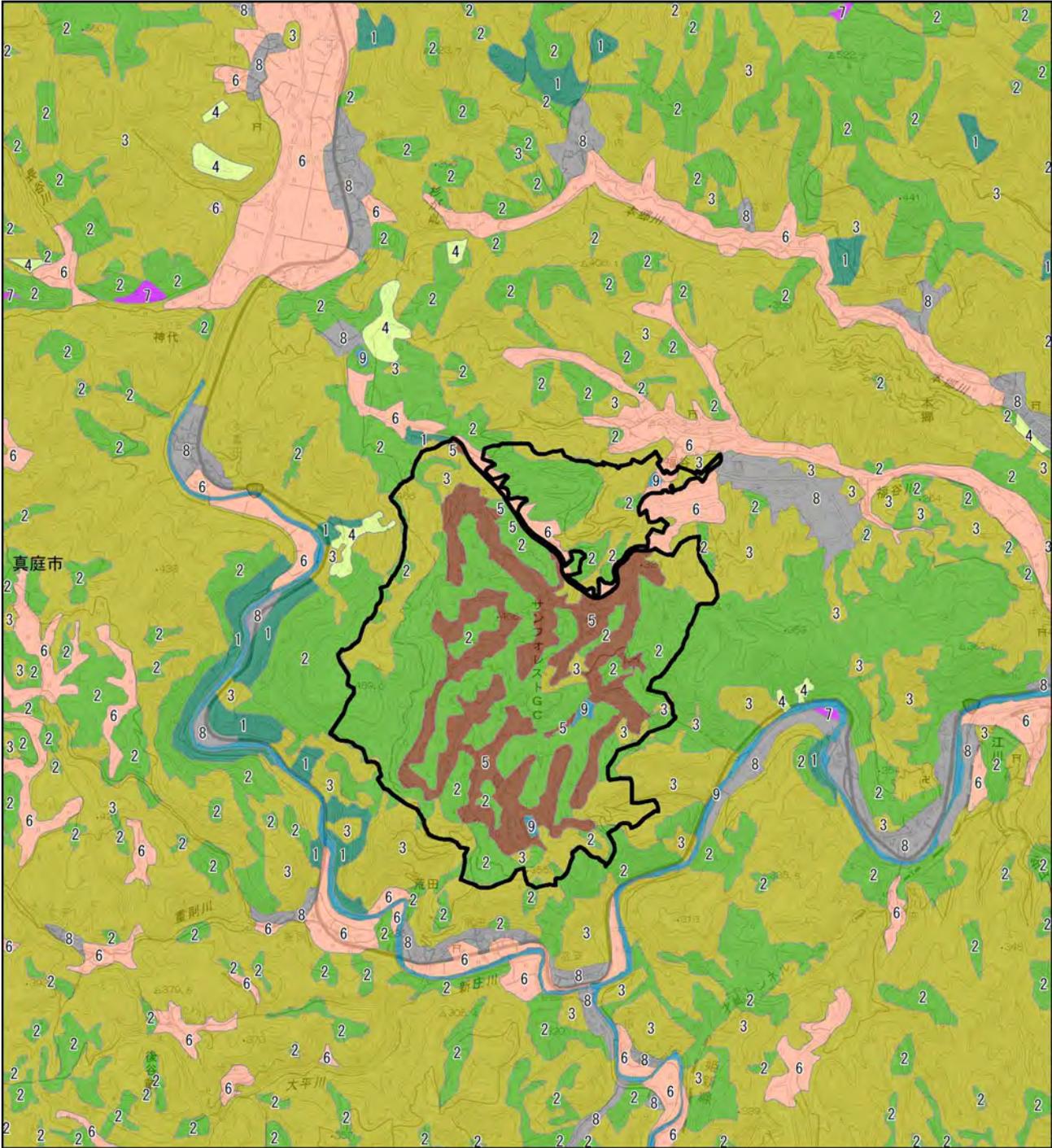


図 3.1.5-4 植生自然度図



凡例

対象事業実施区域

- 1. 自然林
- 2. 二次林
- 3. 植林地
- 4. 草原・低木林
- 5. ゴルフ場芝地
- 6. 耕作地等
- 7. 河辺等
- 8. 市街地等
- 9. 河川・湖沼

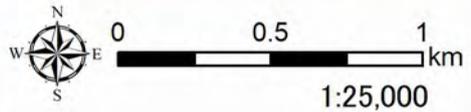


図 3.1.5-7 環境類型区分図

### 3.2.1 学校、病院その他の環境の保全についての配慮が特に必要な施設の配置の状況及び住宅の配置の概況

#### (1) 学校、病院その他の環境の保全についての配慮が特に必要な施設の状況

対象事業実施区域及びその周囲の学校、病院その他の環境の保全についての配慮が特に必要な施設の状況は、表 3.2.5-1 及び図 3.2.5-1 に示すとおりである。対象事業実施区域及びその周囲には 12 施設存在する。

表 3.2.5-1 学校等保全についての配慮が特に必要な施設の状況

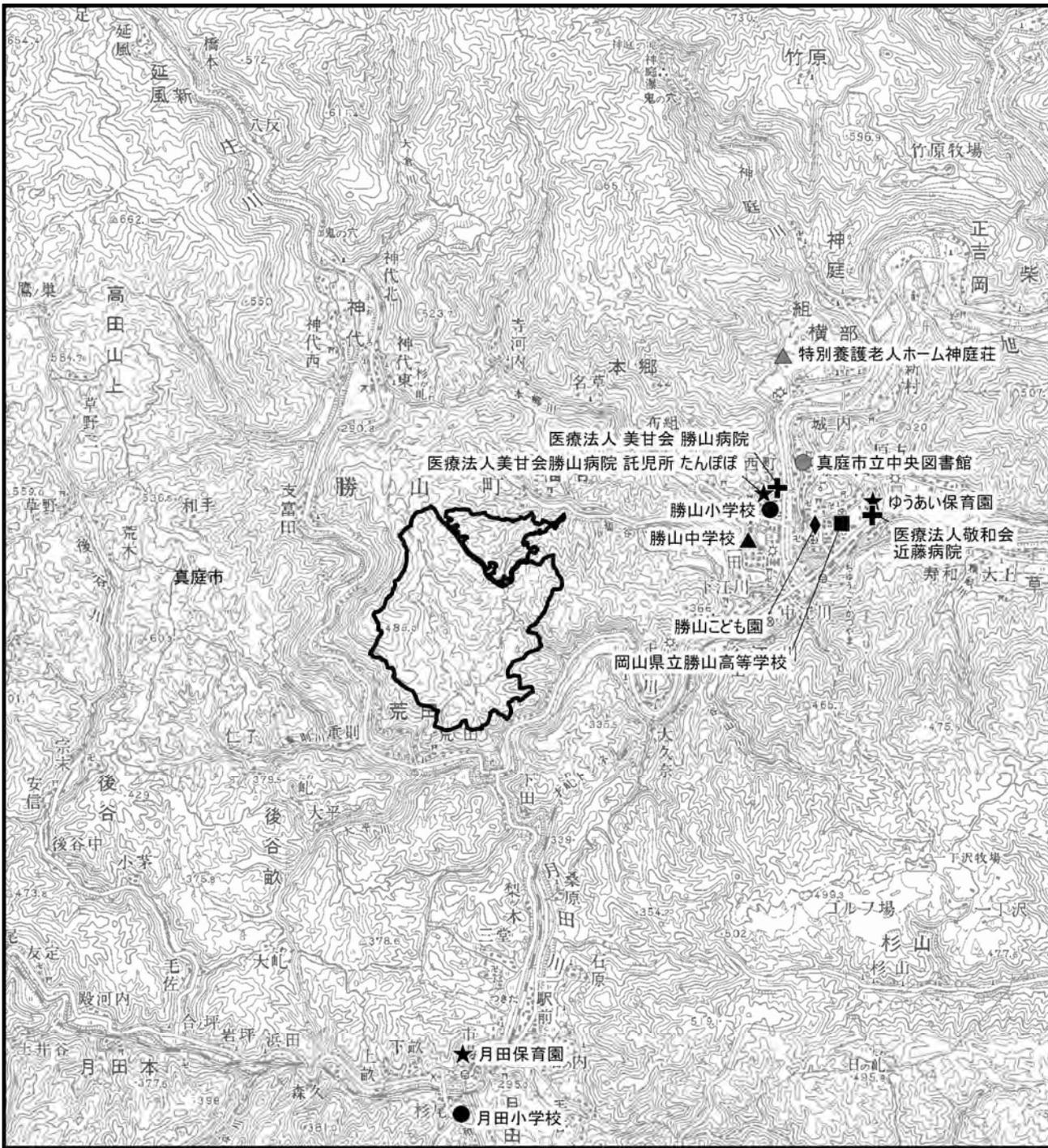
| 分類     | 名称   | 所在地           | 太陽電池等設置計画範囲までの距離 |
|--------|--|---------------|------------------|
| 小学校    | 勝山小学校  | 真庭市本郷 1801    | 約 1,870m         |
|        | 月田小学校  | 真庭市月田 5642    | 約 3,150m         |
| 中学校    | 勝山中学校  | 真庭市三田 190     | 約 1,700m         |
| 高等学校   | 岡山県立勝山高等学校                                   | 真庭市勝山 481     | 約 2,450m         |
| 認定こども園 | 勝山こども園                                       | 真庭市勝山 628-1   | 約 2,230m         |
| 保育所    | 認可保育所<br>月田保育園                               | 真庭市月田 6842-1  | 約 2,660m         |
|        | 認可外保育施設<br>医療法人美甘会勝山病院託児所<br>たんぼぼ<br>ゆうあい保育園 | 真庭市本郷 1811-2  | 約 1,840m         |
|        |  | 真庭市勝山 1080    | 約 2,710m         |
| 病院     | 医療法人敬和会 近藤病院                                 | 真庭市勝山 1070    | 約 2,700m         |
|        | 医療法人 美甘会 勝山病院                                | 真庭市本郷 1819    | 約 1,960m         |
| 福祉施設   | 特別養護老人ホーム<br>特別養護老人ホーム神庭荘                    | 真庭市組 370 番地 1 | 約 2,370m         |
| 図書館    | 真庭市立中央図書館                                    | 真庭市勝山 53-1    | 約 2,190m         |

出典：「令和元年度 公立学校一覧」（令和 2 年 10 月閲覧、岡山県 HP <https://www.pref.okayama.jp/page/629056.html>）  
「真庭こども ICT ネットワーク」（令和 2 年 10 月閲覧、真庭市 HP <https://kodomo.city.maniwa.okayama.jp/list100.html>）  
「令和 2 年度保育園・幼稚園・認定こども園の入園について」（令和 2 年 10 月閲覧、真庭市 HP <https://www.city.maniwa.lg.jp/soshiki/16/2044.html>）  
「認可外保育施設/ベビーシッター」（令和 2 年 10 月閲覧、岡山県 HP <https://www.pref.okayama.jp/page/detail-4540.html>）  
「地域医療情報システム」（令和 2 年 10 月閲覧、日本医師会 HP <http://jmap.jp/cities/detail/city/33214>）  
「保健福祉施設・病院等一覧」（令和 2 年 10 月閲覧、岡山県 HP <https://www.pref.okayama.jp/page/639934.html>）  
「図書館紹介」（令和 2 年 10 月閲覧、真庭市図書館 HP <https://lib.city.maniwa.lg.jp/library.html>）

#### (2) 住居の配置の概況

対象事業実施区域及びその周囲の住居の分布状況は、表 3.2.5-2 及び図 3.2.5-2 に示すとおりである。対象事業実施区域の最寄りの集落は、福谷、神代、荒田等であり、対象事業実施区域周囲では、勝山に住宅が集中しており、その他は国道 181 号等の幹線道路沿いに集落が分布している。

表 3.2.5-2 最寄りの集落の状況（非公開）



- 凡例
- ◻ 対象事業実施区域
  - 小学校
  - ▲ 中学校
  - 高等学校
  - ◆ 認定こども園
  - ★ 保育所
  - ✚ 病院
  - ▲ 福祉施設
  - 図書館

出典：表 3.2.5-1 の出典参照

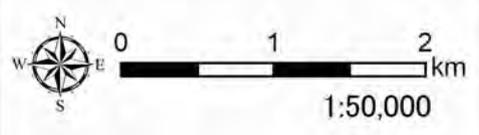
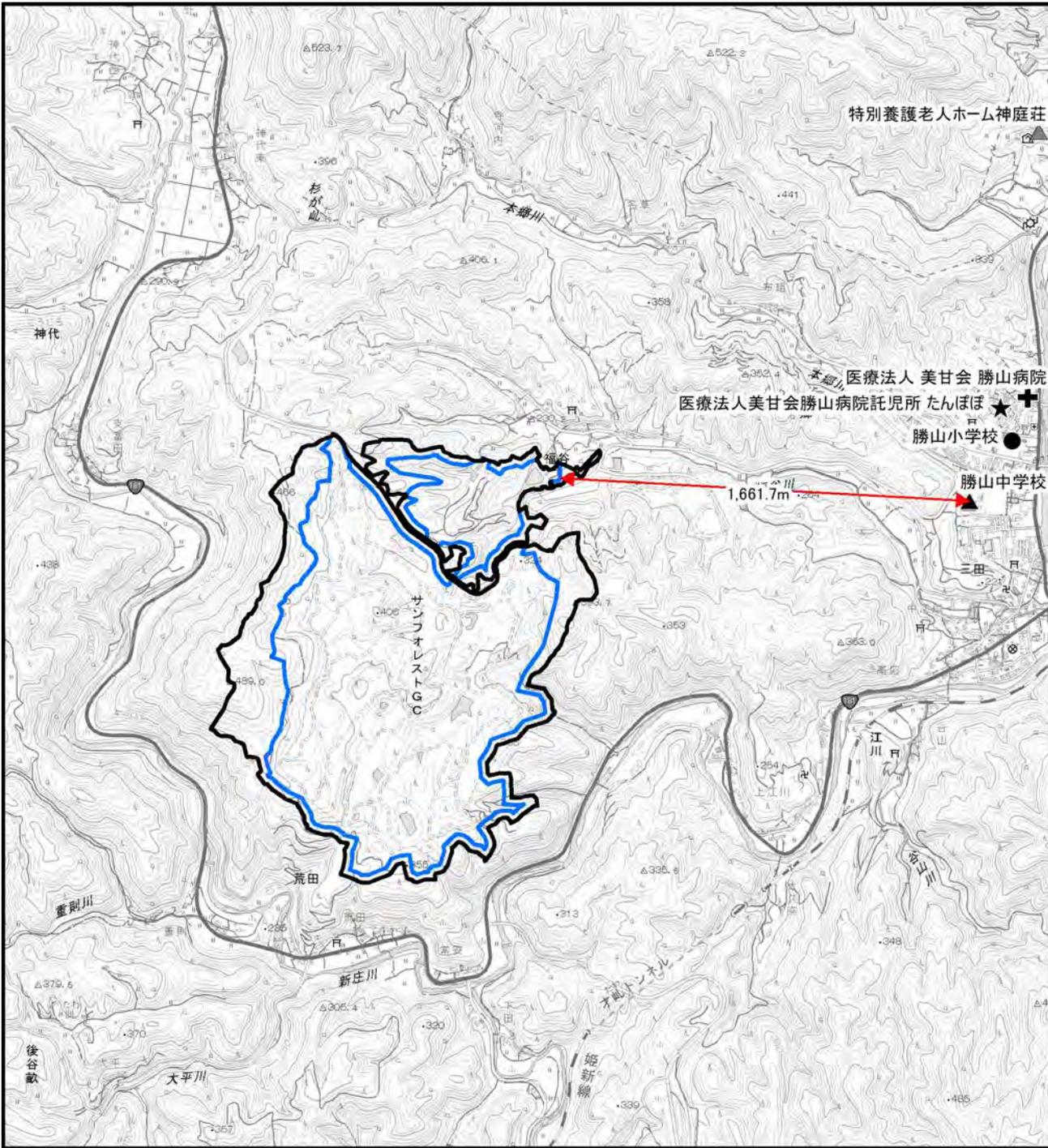


図 3.2.5-1 (1)  
 学校、病院その他の環境の保全に  
 ついての配慮が特に必要な施設の配  
 置の状況



- 凡例
- 対象事業実施区域
  - 太陽電池等設置検討範囲
  - 小学校
  - ▲ 中学校
  - ★ 保育所
  - ✚ 病院
  - ▲ 福祉施設

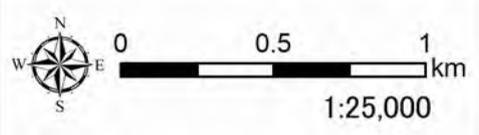
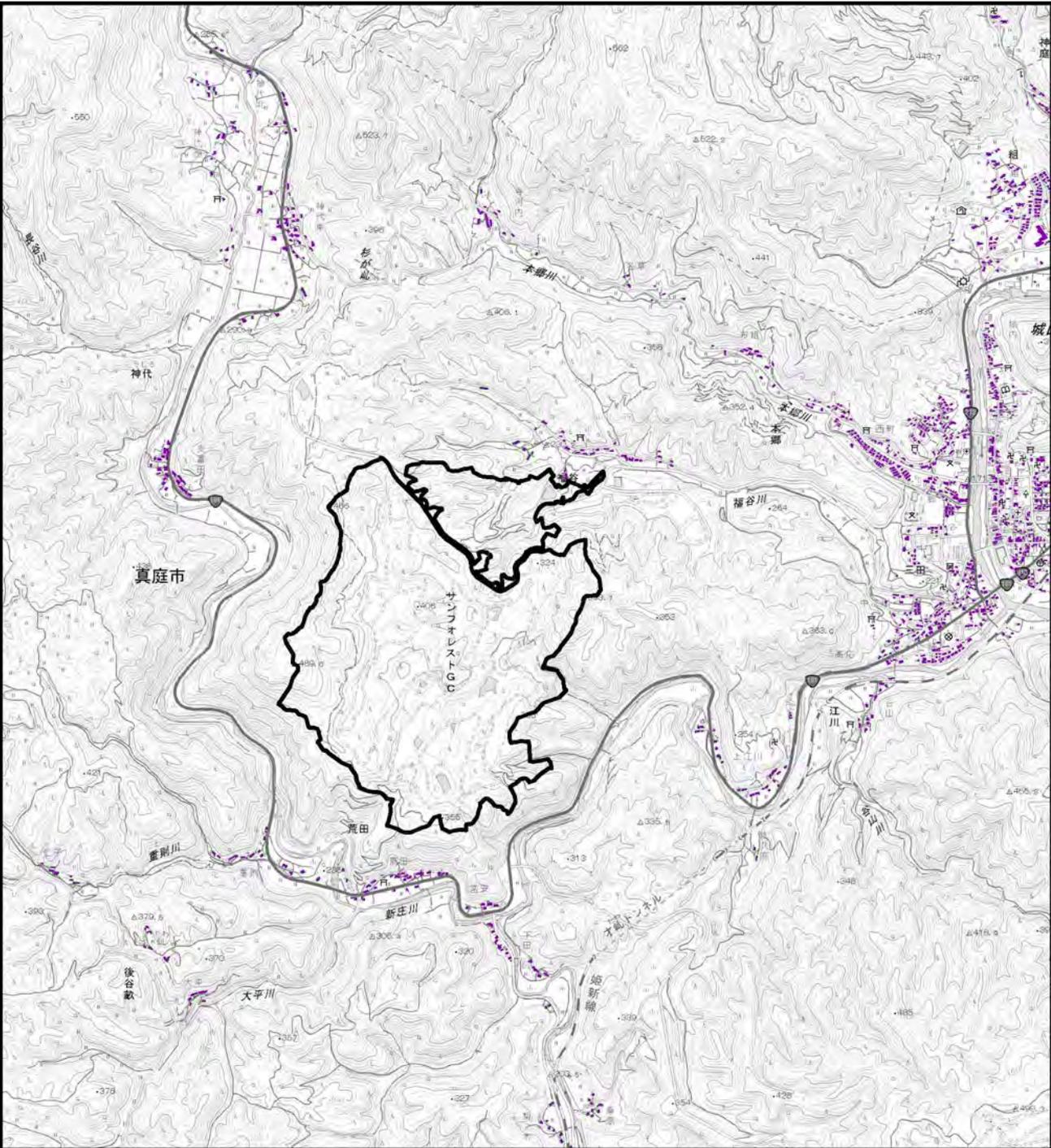


図 3.2.5-1 (2) 学校、病院その他の環境の保全についての配慮が特に必要な施設の配置の状況

出典：表 3.2.5-1 の出典参照



凡例  
□ 対象事業実施区域  
■ 住宅等

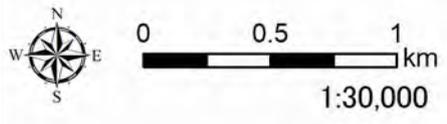


図 3.2.5-2 (1) 住居の配置の状況

出典：「基盤地図情報 建築物」（令和2年10月閲覧、国土交通省HP  
<https://fgd.gsi.go.jp/download/menu.php>）

太陽電池等設置検討範囲境界付近  
での工事は現時点では未定のため  
非公開

太陽電池等設置検討範囲境界付近  
での工事は現時点では未定のため  
非公開

太陽電池等設置検討範囲境界付近  
での工事は現時点では未定のため  
非公開

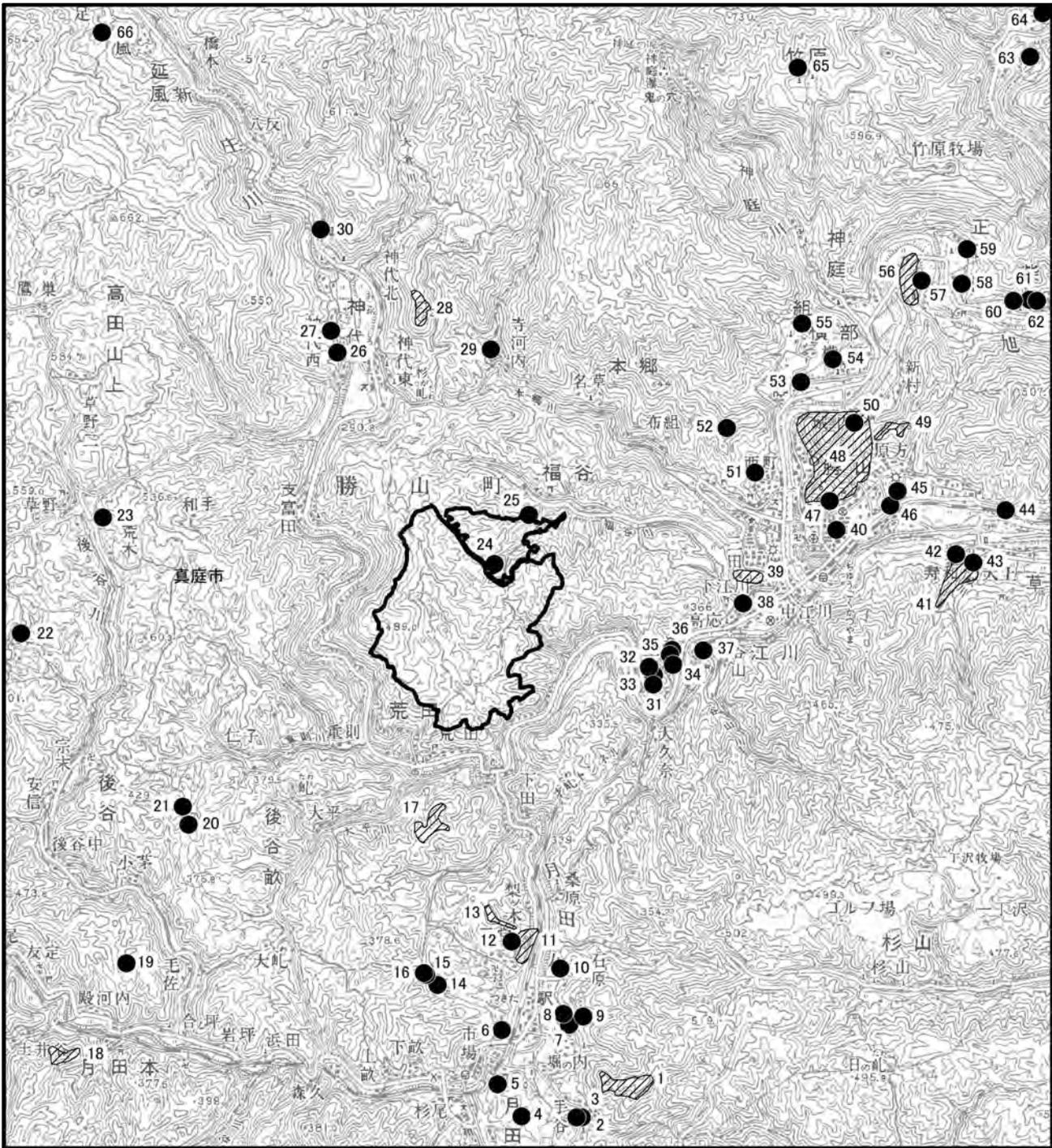
太陽電池等設置検討範囲境界付近  
での工事は現時点では未定のため  
非公開

パワーコンディショナー設置位置  
は現時点では未定のため非公開

パワーコンディショナー設置位置  
は現時点では未定のため非公開

パワーコンディショナーの設置位置は現時点では未定のため非公開

パワーコンディショナー設置位置  
は現時点では未定のため非公開



凡例

- 対象事業実施区域
- 埋蔵文化財包蔵地(点)
- 埋蔵文化財包蔵地(面)

注) 図中の番号は表 3.2.8-28 に対応  
 出典：「真庭市統合型GIS」（令和2年10月閲覧、真庭市HP  
<http://www.gis.pref.okayama.jp/maniwa/Portal>）

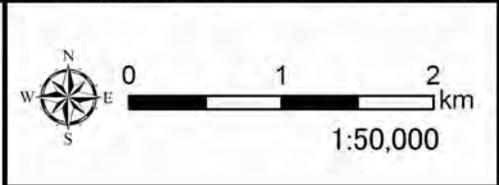
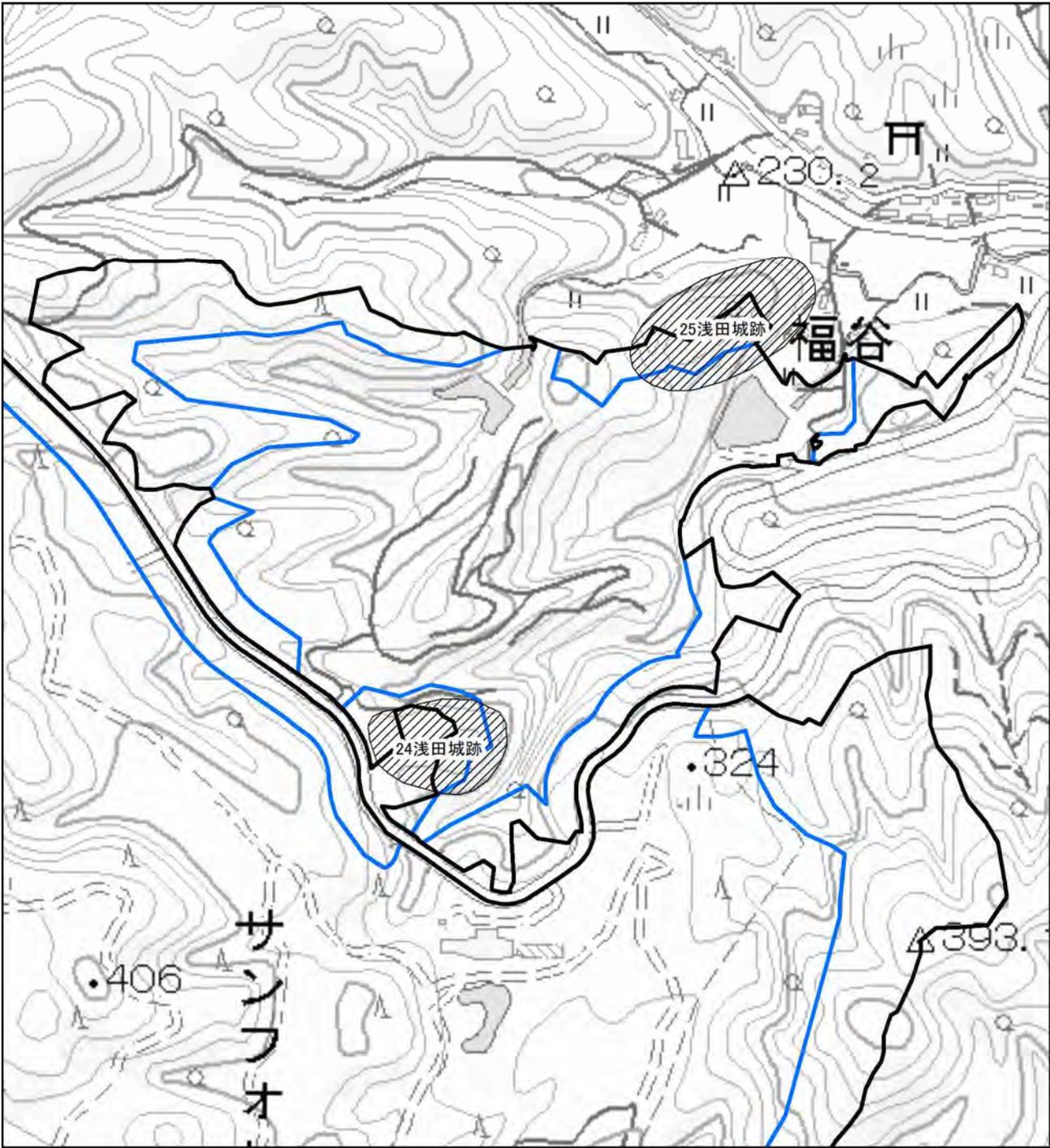


図 3.2.8-9(1)  
埋蔵文化財包蔵地の位置



凡例

-  対象事業実施区域
-  太陽電池等設置検討範囲
-  埋蔵文化財包蔵地

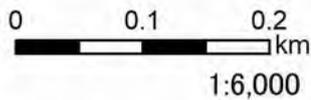
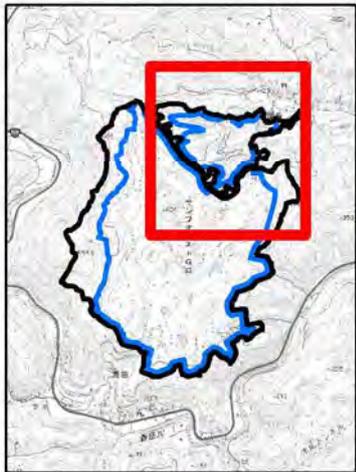
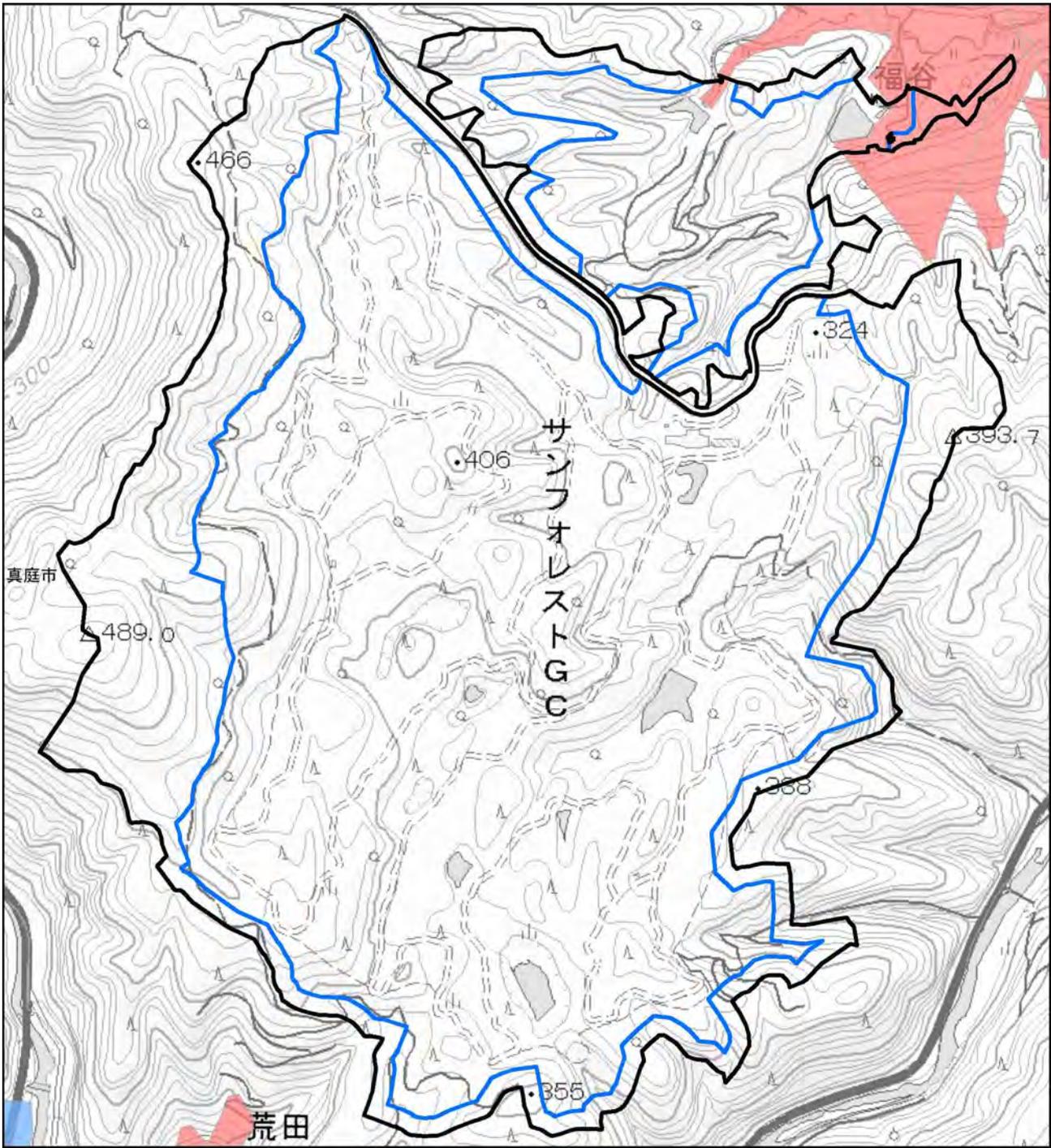


図 3.2.8-9(2)  
埋蔵文化財包蔵地の位置 (拡大図)





- 凡例
- 対象事業実施区域
  - 太陽電池等設置検討範囲
  - 土砂災害警戒区域
  - 急傾斜地の崩壊
  - 土石流

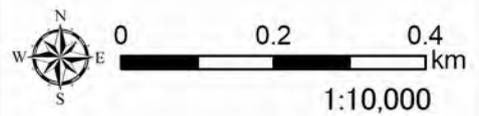
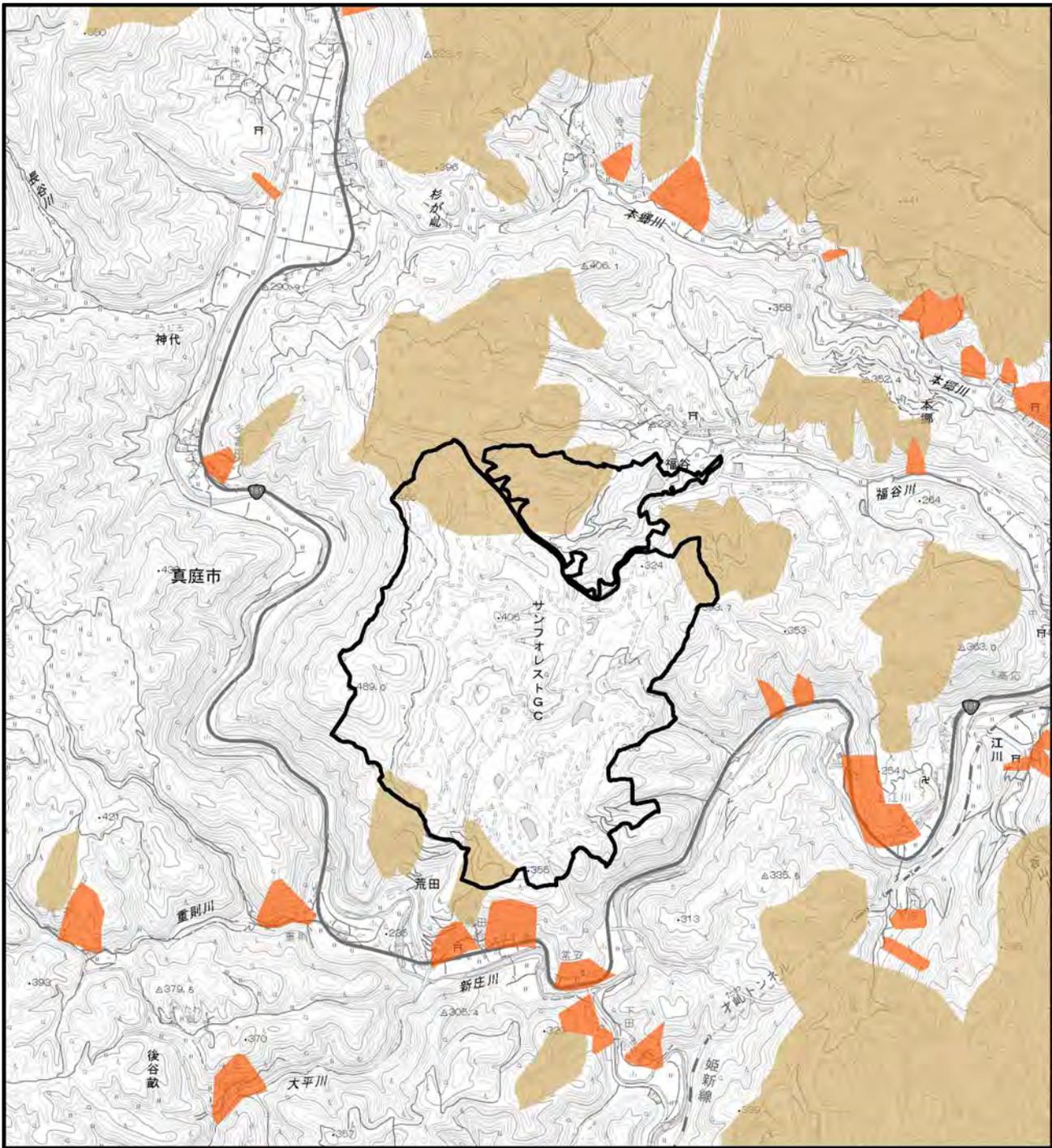


図 3.2.8-12(2)  
土砂災害特別警戒区域及び  
警戒区域の指定状況（拡大図）

出典：「国土数値情報 土砂災害警戒区域 令和元年」（令和2年10月閲覧、国土交通省 HP <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/index.html>）



凡例

- 対象事業実施区域
- 土石流危険渓流
- 急傾斜地崩壊危険箇所

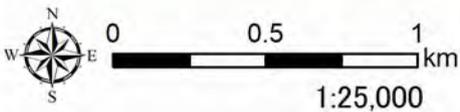
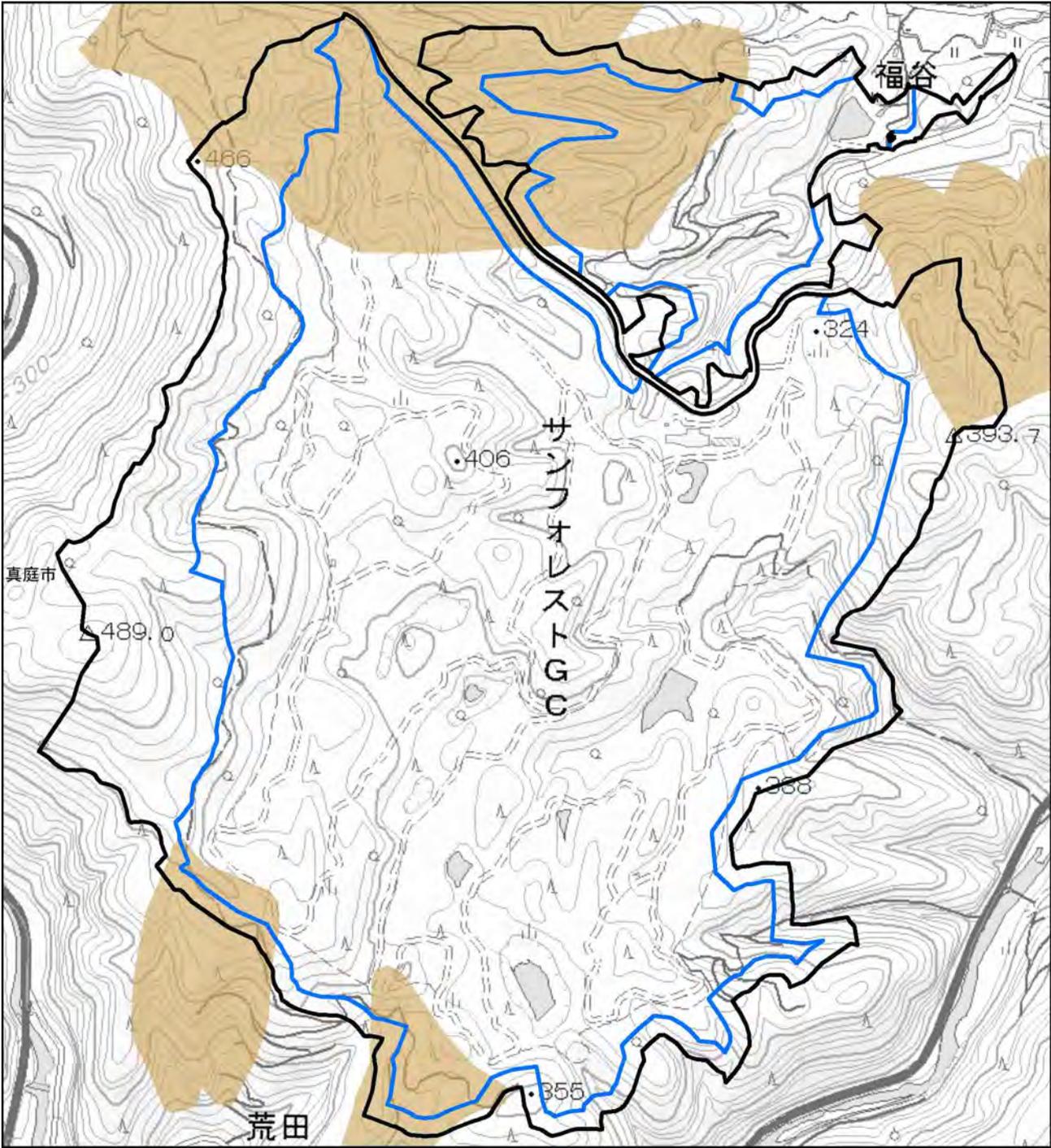


図 3.2.8-13(1)  
土砂災害危険箇所の状況

出典：「国土数値情報 土砂災害危険箇所 平成 22 年」（令和 2 年 10 月閲覧、国土交通省 HP <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/index.html>）



- 凡例
- 対象事業実施区域
  - 太陽電池等設置検討範囲
  - 土石流危険渓流

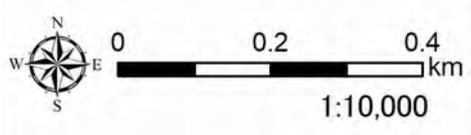


図 3.2.8-13(2)  
土石流災害危険箇所の状況 (拡大図)

出典：「国土数値情報 土石流災害危険箇所 平成 22 年」(令和 2 年 10 月閲覧、国土交通省 HP <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/index.html>)

表 6.1-1 一般的な事業の内容と本事業の内容との比較

| 影響要因の区分              |                 | 一般的な事業の内容※   | 本事業の内容   | 比較の結果            |
|----------------------|-----------------|--|--|------------------|
| 工事の実施に関する内容          | 工事用資材等の搬出入      | 建築物、工作物等の建築工事に必要な資材の搬出入、工事関係者の通勤、残土、伐採樹木、廃材の搬出を行う。 | 建築物、工作物等の建築工事に必要な資材の搬出入、工事関係者の通勤、残土、伐採樹木、廃材の搬出を行う。<br>なお、工事に伴い発生する土砂は、極力、場内での有効利用に努める。 | 一般的な事業の内容と同様である。 |
|                      | 建設機械の稼働         | 建築物、工作物等の構築工事（既設工作物の撤去又は廃棄を含む。）を行う。                | 建築物、工作物等の構築工事（既設工作物の撤去又は廃棄を含む。）を行う。  | 一般的な事業の内容と同様である。 |
|                      | 造成等の施工による一時的な影響 | 樹木の伐採等、掘削、地盤改良、盛土等による敷地、調整池、搬入道路の造成、整地を行う。         | 樹木の伐採等、掘削、盛土等による敷地、調整池、搬入道路の造成、整地を行う。<br>なお、今後の調査結果を踏まえ、必要に応じて地盤改良を行う。                 | 一般的な事業の内容と同様である。 |
| 土地又は工作物の存在及び供用に関する内容 | 地形改変及び施設の存在     | 地形改変等を実施し建設された太陽電池発電所を有する。                         | 地形改変等を実施し建設された太陽電池発電所を有する。   | 一般的な事業の内容と同様である。 |
|                      | 施設の稼働           | 太陽電池発電所の運転を行う。                                     | 太陽電池発電所の運転を行う。   | 一般的な事業の内容と同様である。 |

※「発電所アセス省令」の「太陽光発電所別表第五」備考に記載された内容を示す。

## (1) 主な地域特性

### (a) 大気環境

- 対象事業実施区域及びその周囲には久世測定局（自動車排出ガス測定局）が設置されている。平成 28 年～令和 2 年において久世測定局では、浮遊粒子状物質、光化学オキシダント及び二酸化窒素の測定が行われており、光化学オキシダントを除き、環境基準を達成している。また、大気中のダイオキシン類濃度の測定が真庭市役所で実施されており、その測定結果は環境基準を達成している。
- 対象事業実施区域は真庭市の南部寄りに位置し、山間部となる。気候は年間を通じて比較的穏やかであり、台風や地震などによる災害も総じて少ない地域となっている。久世地域気象観測所における 2010 年～2019 年の地上気象観測結果（統計値）は、年間の平均気温は 13.7℃、年間の平均日照時間は 137.5 時間、年間の平均降水量は 128.2mm、年間の平均風速は 1.6m/s となっている。
- 騒音に関して、環境騒音については対象事業実施区域及びその周囲では、国又は自治体等が実施した調査結果は公表されていない。自動車交通騒音については国及び岡山県の公開資料によれば、対象事業実施区域及びその周囲において平成 26 年～平成 30 年に 2 地点で「点的評価」が、9 道路 12 評価区間で「面的評価」が行われており、それぞれ環境基準を達成している。
- 振動に関して、対象事業実施区域及びその周囲では、国又は自治体等が実施した振動に係る調査は実施されていない。

### (b) 水環境

- 対象事業実施区域及びその周囲における主な河川として、一級河川の旭川、新庄川、月田川等がある。

騒音調査地点（予測地点）については  
地権者交渉前のため非公開

表 予測地点から建設機械稼働までの距離

騒音調査地点（予測地点）については  
地権者交渉前のため非公開

騒音調査地点（予測地点）については  
地権者交渉前のため非公開

図 6.2-2 (2)

予測地点の状況（建設機械の稼働）

（予測地点：ENV01）

騒音調査地点（予測地点）については  
地権者交渉前のため非公開

図 6.2-2 (3)

予測地点の状況（建設機械の稼働）

（予測地点：ENV02）

騒音調査地点（予測地点）については  
地権者交渉前のため非公開

図 6.2-2 (3)

予測地点の状況（建設機械の稼働）

（予測地点：ENV03）

騒音調査地点（予測地点）については  
地権者交渉前のため非公開

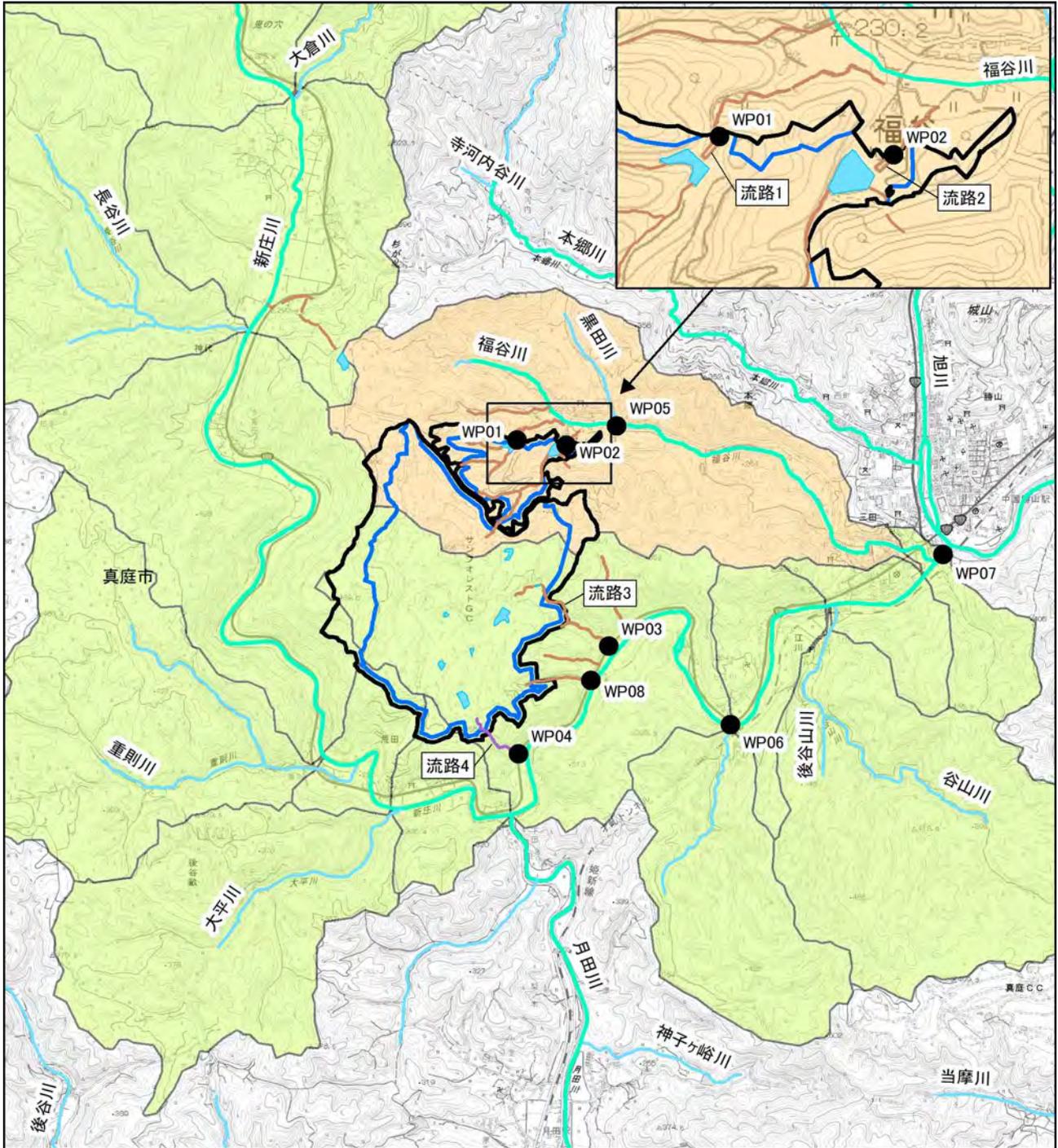
図 6.2-2 (4)

予測地点の状況（建設機械の稼働）

（予測地点：ENV04）

表 6.2-11(2) 調査、予測及び評価の手法（地形改変及び施設の存在に係る水質）

| 項 目     |    |      | 影響要因<br>の区分 | 調査、予測及び評価の手法   | 選定理由                               |
|---------|----|------|-------------|--|------------------------------------|
| 環境要素の区分 |    |      |             |  |                                    |
| 水環境     | 水質 | 水の濁り | 地形改変及び施設の存在 | <p>5 調査期間等</p> <p>(1)浮遊物質量の状況<br/>【文献その他の資料調査】<br/>入手可能な最新の資料とする。</p> <p>【現地調査】<br/>原則として1年間とし、4季及び降雨時1回の計5回とする。</p> <p>(2)降雨の状況<br/>【文献その他の資料調査】<br/>入手可能な最新の資料とする。</p> <p>(3)土壌の状況<br/>【現地調査】<br/>「(1)浮遊物質量の状況」の現地調査の時期の1回とする。</p> | 地形改変及び施設の存在による水質の状況を的確に把握できる期間とした。 |
|         |    |      |             | <p>6 予測の基本的な手法</p> <p>施設の供用に伴い、河川等公共用水域に流入する雨水排水の浮遊物質量の濃度及び負荷量を把握し、事例の引用又は解析により行う。</p> <p>調整池排水口の浮遊物質量は「面整備事業環境影響評価技術マニュアル」（平成11年、建設省都市局都市計画課）に基づき予測する。</p> <p>調整池からの排水が河川へ流入することから、対象となる河川について完全混合モデルによる予測を行う。</p>                  | 事業特性や地域特性を踏まえて、一般的な手法とした。          |
|         |    |      |             | <p>7 予測地域</p> <p>「3 調査地域」と同じ地域とする。</p>   | 地形改変及び施設の存在による影響が想定される地域とした。       |
|         |    |      |             | <p>8 予測地点</p> <p>対象事業実施区域周辺の河川の3地点（WP05～7）とする（図参照）。</p>  | 地形改変及び施設の存在による影響が想定される地点とした。       |
|         |    |      |             | <p>9 予測対象時期等</p> <p>供用開始後の時期とする。</p>   | 地形改変及び施設の存在による影響が想定される時期とした。       |
|         |    |      |             | <p>10 評価の手法</p> <p>(1)環境影響の回避、低減に係る評価</p> <p>調査及び予測の結果に基づいて、浮遊物質量に係る環境影響が、実行可能な範囲内で回避又は低減されているかを検討し、「水質汚濁に係る環境基準について」及び環境保全についての配慮が適正になされているかを検討する。</p>  | 評価については、回避・低減に係る評価とした。             |



- 凡例
- 対象事業実施区域
  - 太陽電池等設置計画範囲
  - 1級河川
  - 普通河川
  - 沢等
  - 法定外公共物(沢)
  - 調整池等
  - 水質調査地点(WP01~WP08)
  - 集水区域(新庄川)
  - 集水区域(福谷川)
- 注) 調整池からの流路については、図 2.2-5 参照。

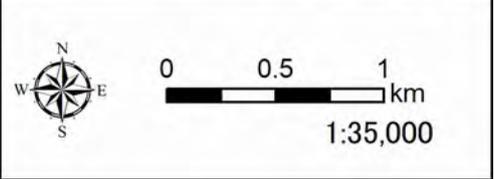
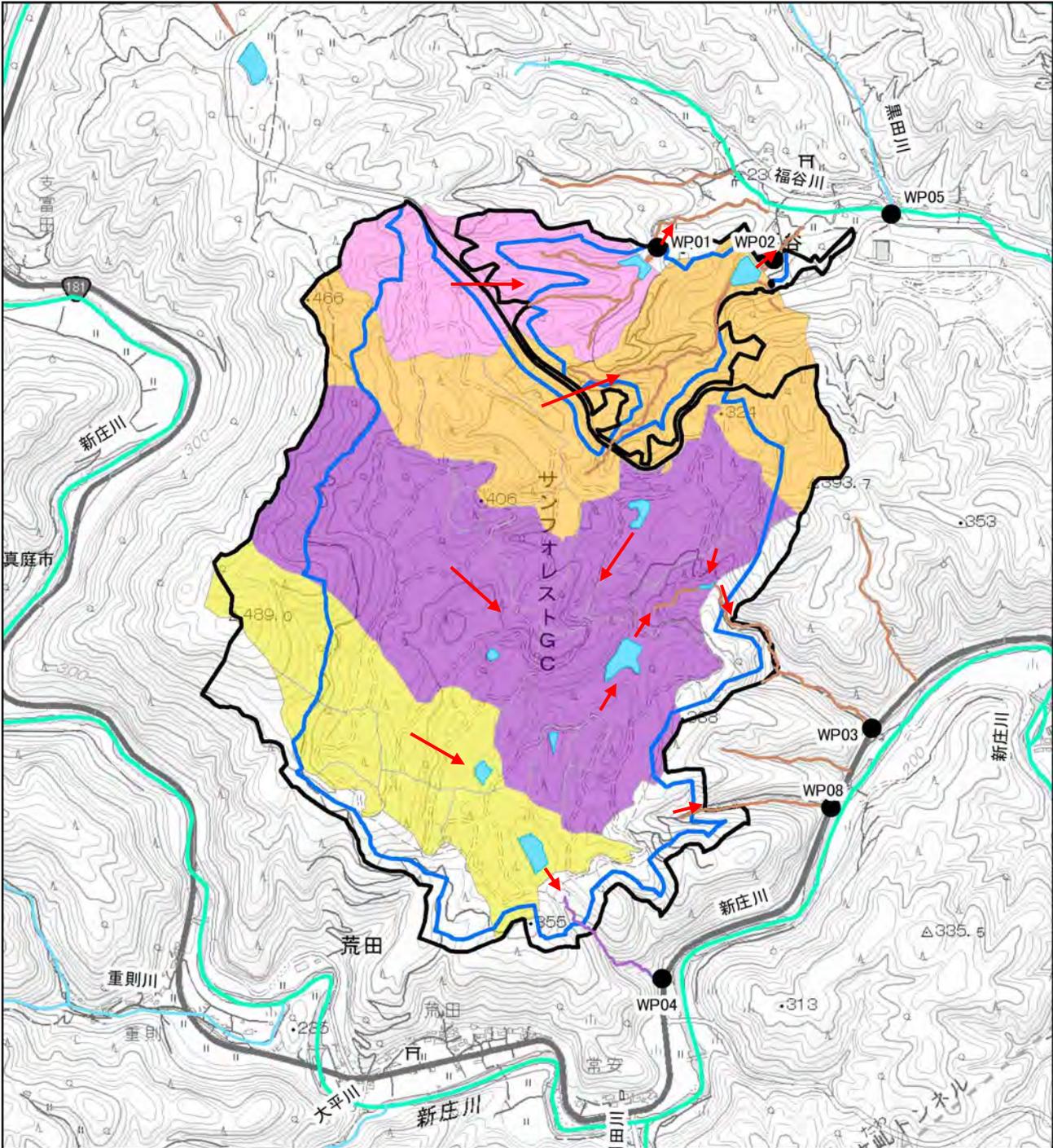


図 6.2-3(1)  
水質調査及び予測地点位置図



- 凡例
- 対象事業実施区域
  - 太陽電池等設置計画範囲
  - 1級河川
  - 普通河川
  - 沢等
  - 法定外公共物(沢)
  - 調整池等
  - 水質調査地点(WP01~WP08)
  - 流域A
  - 流域B
  - 流域C
  - 流域D

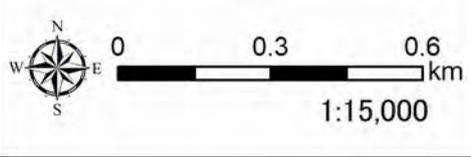


図 6.2-3(2)  
水質調査及び予測地点位置図  
(拡大図)